

ここでは、少年少女サッカーに携わる皆さんに、審判員としての基本的な心構えを載せています。参考にしてください。

東京都少年サッカー連盟・審判部

★ 本年度の目標

《タフで フェアーで スピーディーなサッカー》を目指す競技者の為に！

* 審判員としての心得

- ・ サッカー競技の公式審判員として、自覚と誇りをもつ。
- ・ 与えられた試合は、情熱をもって真剣に取り組む。
- ・ 「審判員の目標と重点項目」における各級の達成と上級への日々の努力。
- ・ 常にサッカー競技規則を確認し、適用の誤りがないよう心掛ける。
- ・ プレイヤーズファスト・・・選手の為を考える・・・裁くのが目的ではない。
- ・ 競技者に安全、安心の環境を提供する・・・負傷者の的確な判断、早期の処置、協力。
- ・ 試合終了後、担当審判員は反省会を実施し常に技術向上に努める。

* 審判員のリスペクト

- ・ 審判員もフェアプレー、リスペクト精神を忘れない。
- ・ 『大丈夫』『頑張ろう』の声かけ。
- ・ グリーンカードの積極的活用を奨励。・・・選手がポジティブなことをしたら賞賛や感謝を示そう。

* 選手育成へのかかわり

- ・ 起きた事象に対する正しい判定、正しいサッカー競技規則の施行および競技者への伝達。
- ・ タフなゲーム、タフな選手育成への努力・・・頑張る競技者の後押し。
- ・ 11人制および8人制サッカー競技を理解し、より良いゲームコントロールを追求。

* 競技規則

- ・ 実施年度の『サッカー競技規則』による。
競技規則の解釈と審判員のためのガイドライン
(公財)日本サッカー協会の通達事項およびユニフォーム規程など
- ・ 各大会における実施要項、競技規則による。

* 審判部参考資料

- ・ 事前打ち合せガイドライン・・・東京都中央大会用
- ・ 一人制審判法ハンドブック・・・東京都中央大会用
- ・ 各年度の競技規則改訂伝達資料